土建しんぶん
墨田、江東、江戸川合同編集

東京土建一般労働組合
江東ブロック会議
江東区北砂1―11―4
TEL〔3640〕2411
発行者　山本　繁樹
新聞代は組合費に含まれています　定価30円

2012年新春のつどい

〈墨田支部〉

と　き　1月30日（月）午後7時～
ところ　曳舟文化センターレクホール
（墨田区京島1―38―11）
新加入者の方も是非ご参加ください
すみだ支部ホームページ
http://www.doken-sumida.org

新年は新分会で

押上分会と文化分会が合併

二〇〇九年から取り組んでいる組織再編の一つ「分会統合」で、二〇一〇年三月の八広分会（旧八広第一と旧八広第二）とひきふね分会（旧京島と旧東向島）に続き、二〇一一年一一月、押上分会と文化分会が合併し、第三の新分会「あづま分会」が誕生しました。

かねてより懸案事項だった組織再編に対して、会が発足したのは二〇〇九年のこと。そこで①群編）、③事業所対策と直属組合員、の三つの方向具体的な提案を行なうため再編（居住地再編）、②性が示されました。に、組織再編検討委員分会統合（分会地域再中でも分会統合は少人数分会の財政問題（還元金で最大一一〇万円の差がある）や役員問題など、切迫・緊迫性の高い課題ということで、具体案で対象となった各分会は合同会議等を開催し、分会統合の準備を進めてきました。その中で八広分会とひきふね分会は二〇一〇年三月にそれぞれ合併しました。残る押上分会と文化分会は、その後も継続的に会議等を行ない、約二年の歳月を経て、今回合併となりました。

「あがつま分会」よろしくお願いします

合併前から合同旅行

合同会議を行なう中で、「話し合いだけではなくイベントも合同でやって、合併前から交流を深めたい」という意見があり、二〇一〇年一〇月には合同レクリエーションを開催しました。日帰りではなく一泊で行なったおかげで、より親睦を深められ、会議では出ないような深い話し合いもできました。他にも拡大行動日に片方の拡大センターに集まるなど、じっくりと話し合いの場を設け、今回の合併に至りました。新分会の名前は「あづま」。様々な候補の中から所属組合員さんにアンケートを取り、押上と文花の旧町名に吾嬬町東と吾嬬町西が含まれていて、やわらかいイメージでひらがな、ということで決定しました。

山影さん（左）と深井さん
両分会長が固い握手

楽しい分会を目指して

あづま分会分会長　深井善則

「あづま分会」の初代分会長になりました深井です。合併前は文花分会の分会長をやっていました。合併に向けて押上分会の役員さんと話し合ってきましたが、財政や組合費の納入など運営の仕方で違う点も多く、いろいろと大変でしたが、押上の皆さんは昔から知っている方も多く、レクリエーションや飲み会などもあって、和やかに話し合うことができました。

山影さん（旧押上分会長）をはじめ、皆さんと協力して、新役員一同楽しい分会を目指して頑張っていきます。あづま分会の皆さん、ご協力をよろしくお願いします。

合併前に合同でレクリエーション

キラキラ茶家
今年もよろしくお願いします

「キラキラ茶家」では各種無料相談会を行っています。
日程は下記の通りです。

耐震・バリアフリー・リフォーム・住宅何でも相談会
【と　き】1月11日（水）午後1時～3時
1月25日（水）午後1時～3時
【相談員】一級建築士　川島 将克 氏

法律何でも相談会
【と　き】1月19日（木）午後2時～4時
【相談員】弁護士　杉田 敬光 氏

区への手続き先ご案内―区政相談
【と　き】1月10日（火）午後1時～4時
1月17日（火）午後1時～4時
【相談員】廣野 吉男 氏（元墨田区役所職員）

すみだより

あけましておめでとうございます。東日本大震災の影響で、今年は新年の挨拶で「おめでとう」を自粛する方もいらっしゃいますが、新しい年が明け、復興の希望も込めて「おめでとう」と言わせていただきます▼さて正月といえば初詣。普段は神様なんてあまり信じていない私も、初詣だけは必ず行く。その神様と正月、実は深い縁があるそうだ▼鏡餅、餅なのになぜ鏡？昔、銅鏡には神様が宿ると考えられており、丸い餅は銅鏡を模していて「神様ここに宿ってください」と供えるから▼お雑煮は神様にお供えした餅や野菜を煮込んで、神様と同じ食事をするという儀式▼門松も新年らしさを演出するデコレーションではなく、神様がそれぞれの家にやってくる際の目印▼子供たちのお楽しみお年玉も、昔は正月になると一つ歳をとる「数え年」で、神様から歳の魂を授かるというところから「歳魂」「歳の賜物」が起源▼なるほどそれぞれ意味があるのだ。とにもかくにも神様、どうか今年は良い年にしてください！